



宇都宮共和大学  
シティライフ学部 学部長

田部井 信芳

大学の開学以来20年間、大学で教鞭をとっています。この間、キャンパスは宇都宮に移り、学部も増設され発展し、社会を取り巻く環境も大きく変化しました。今後も須賀学園のさらなる発展を期待するとともに、その一翼を担うことができれば幸いです。



宇都宮共和大学  
子ども生活学部 学部長

河田 隆

須賀学園創立120周年を迎えますことは、喜ばしい限りです。その歴史の20年間、学園に教員として奉職していることに大いに幸せを感じ、感謝を申し上げます。地域の核となる人材の育成に全力で立ち向かい、学園の更なる発展に努めて参ります。



宇都宮短期大学  
副学長 音楽科学科長

直井 文子

1964年設立の高校音楽科に3期生として入学し、在学中に宇都宮短期大学附属高等学校と改称されました。創立者の栄子先生は箏、友正先生は作曲、淳先生はアコーディオン、英之先生はキーボード。歴代校長のハーモニーに彩られた躍進の旋律が、聴こえてきます。



宇都宮短期大学  
人間福祉学科学科長

中川 英子

人間福祉学科では、2001年に開設以来、須賀学園の教育理念のもと、20年間にわたり、約1,900名の福祉人材を地域に輩出してまいりました。永年に亘り地域の教育・文化・福祉に貢献してきた須賀学園の更なる発展に、私自身も努力してまいります。



宇都宮短期大学  
食物栄養学科学科長

百田 裕子

須賀学園120周年に向けて、県内初の食の専門職を養成する食物栄養学科学科の開設に関わることができたことを光栄に思っています。各専門分野で、心身共に健康でより良い生活を作ることのできる人材の育成を通して、本学園が益々発展するよう邁進してまいります。



宇都宮短期大学附属高等学校  
教頭

萩原 俊和

これまでの歴史と伝統を生かし、これからの時代を切り拓くのに大切な素直さ、粘り強さ、優しさ、温かさ、思いやりをもった生徒たちを今後も育てていきたいと思っています。毎日、正門に立って明るく元気な声をかけて励ましています。



宇都宮短期大学附属高等学校  
教頭

齊藤 浩二

私学の振興につくされた須賀栄子先生から受け継いだ教えのもと、常に新たな指針で栃木県の私学の先頭を歩いていく本校に勤務して今年で36年目。数多くの卒業生が本校に戻って、教壇に立つ姿を誇りに思っています。



講師(共和大・宇短大)  
〈千葉商科大学 人間社会学部 教授〉

勅使河原 隆行

情報商業科を卒業して22年、私の教員生活は、人間福祉学科学科からスタートしました。学生は明るく元気で素直ですので、とても楽しい思い出ばかりです。学園の卒業生として、さらなる発展を心からお祈りしております。



宇都宮短期大学 音楽科 専任講師  
(宇都宮短期大学附属高等学校 兼任講師)

鎌田 亮子

本校で充実した高校生活を送り、教員として戻ることが出来ました。生徒たちの顔を見て、音楽に溢れていた自らの高校時代を誇りに思っています。歴史ある須賀学園の伝統を胸に、生徒たちと音楽を通して豊かな心を育てていきたいと思っています。



宇都宮短期大学附属中学校  
主事

五月女 徳之

1983年に特進コースの5期生として入学しました。当時も生徒数が多く入学式で800名の同級生に大変驚いたことを覚えています。それから38年が経ち、教員として本校の発展と同じ時間を共有できることに意気に感じています。



宇都宮短期大学附属高等学校  
教諭

東城 拓

先生方や友人と過ごした中高6年間はかけがえない時間でした。母校に戻り、夢であった教員として教壇に立てることを誇りに思っています。生徒たちのために何ができるのかを考え、実践していくことで、母校への恩返しをしております。



宇都宮短期大学附属高等学校  
教諭

小堺 香菜子

創立120周年という節目を、須賀学園の教員として迎えることができ光栄に思います。音楽科で出会った先生や仲間は、私にとってこれ以上ない財産です。教員として、卒業生として、音楽文化の向上に貢献できるよう日々精進してまいります。